

スーパーGTシリーズ第6戦「プロμ 太陽石油KUMHOセリカ」優勝の件

8月20日(日)に三重県鈴鹿市の鈴鹿サーキット(1周 5.807km)にて SUPER GT 第6戦「35th International POKKA 1000km Race」(通称:鈴鹿 1000km)決勝レースが開催され、当社が協賛する「#52プロμ 太陽石油KUMHOセリカ(竹内浩典/嵯峨宏紀/澤圭太組)」は、予選1位のポールポジションスタートから6時間強、160周の長距離レースながら、一度も首位を譲ることなく、2位にも1周差をつけるという完全勝利をおさめた。

GT500クラスにてシリーズ優勝経験もある竹内浩典が、レースチーム「チームTAKEUCHI」をトヨタ自動車とタイアップし、若手ドライバーの育成を目的に立ち上げ3年目。立ち上げ当初より、当社も協賛を開始し、今回が初勝利となった。

この日の天候は、快晴で午後1時5分のスタート時の気温は33度、路面温度は47度。

観客数は、35,000人であった。

竹内浩典優勝コメント

予選で、初めてスーパーラップに出て、ポールポジション。今年これまで1ポイントも取ってないチームがいきなりポイント取ったら、それが優勝ですから。未だに信じられないですね。スタートは、僕がポールから軽めの燃料で逃げるだけ逃げて、後ろと30秒くらい離してくると言ったんですが、18秒くらいしかとれませんでした(苦笑)。そこからは若い2人にがんばってもらって。最後マージンがあるところで、美味しいところだけ頂きました(笑)。今日の勝利は、2人ががんばってくれたおかげです。チェッカー受けたときは少し(じわっと)きました。自分のチームだけに苦労も多くて。それこそ、お弁当の手配とか T シャツをどうするとかもやりましたから、乗るどころじゃないよって。そう言いながらも一生懸命やってきて、優勝会見に来れたことを、うれしく思います。応援してくれた皆さんに恩返しできたかなと思います

レース結果公式HP : <http://supergt.net/supergt/2006/06r06/0606race.shtm>

表彰記者会見公式HP : <http://supergt.net/supergt/2006/06r06/0606rcom.shtm>

以上

